

平成 30 年度地域型住宅グリーン化事業
グループ事務局 ご担当者各位

繰り越し手続きに向けた未完了報告について【事前周知】

平素より大変お世話になっております。平成 30 年度地域型住宅グリーン化事業実施支援室です。

本メールは「事業完了時期に関する工事の状況報告書」について事前周知するものです。また、報告していただくグループ事務局のご担当者に宛ててご案内いたしますので、グループ内のすべての申請物件について必要情報の収集と管理をお願いいたします。

平成 31 年 1 月 31 日までに交付申請を行った物件に関して、2 月 8 日までに実績報告書の提出が間に合わない物件は「事業完了時期に関する工事の状況調査報告」を提出してください。この報告を未完了報告とし、翌年度への予算繰り越し（完了実績報告期限の延長）について手続きを進めます。

報告のない物件は期限延長の対象となりませんので、くれぐれも調査、提出漏れのないようご注意ください。

事業完了時期に関する工事の状況報告書について

① 本調査の対象物件は、平成 31 年 1 月 31 日 17:00 までにグループ事務局申請ツールに登録をした住宅・建築物です。支援室より一覧のリストにしてグループ事務局へメールにて送付いたしますので下記②(1)～(6)までの項目を物件ごとに記入していただきます。

※グループ事務局申請ツールは 1 月 31 日 17:00 をもって新規登録を停止いたします。送付される一覧リストは、1 月 31 日 17:00 までに申請ツールに登録された事業者のみとなりますので、期日までに登録漏れのないようご注意ください。

② 報告項目（添付見本 PDF 参照）※体裁は変更になる場合があります

(1) 交付申請の有無の確認（平成 31 年 1 月 31 日までに交付申請書を提出済みか）

→提出済みの場合「提出済み」※誓約書にて提出の場合も含む

提出したが取下げた場合「取下げ」

ツールに登録したが交付申請を行わない場合「未申請」

※「取下げ」「未申請」の場合は、(2)以降の入力は不要です。

(2) 着工（予定）月

→着工月または着工予定月をプルダウンより選択

(3) 引渡（予定）月日

→引き渡し月または引き渡し予定月をプルダウンより選択し、日を入力

(4) 事業完了（予定）月

→事業完了月または事業完了予定月をプルダウンより選択

(5) 完了実績報告の状況

→すでに完了実績報告書を提出済みの場合「報告済」

2月8日までに完了実績報告が提出できる場合「確実に報告できる」

報告書の提出が2月8日までにできない場合「間に合わない」

(6) 期限までに完了実績報告を提出できない理由

→ (5) で「間に合わない」を選択した物件はA～Fの理由をプルダウンより選択

※選択の理由を説明する書類や写真を求めることはありません

【期限までに完了実績報告を提出できない理由 A～F】

- A 隣家との調整（工事に伴う騒音・振動、日照、工所用資材等の運搬路等）に不測の日数を要したため
- B 自己都合に因らない設計変更があったため
- C 建築確認その他の関係機関との協議・許認可に不測の日数を要したため
- D 工事の施工に伴い明らかとなった状況変化（土質、地盤等）があったため
- E 豪雨・豪雪等があったため
- F 資材の入手難、特注品の納期延期があったため

- ③ グループ事務局へのリスト送付は、2月1日（または2月4日）を予定しております。
回収締切日は2月8日（金）となっておりますので、平成30年度に地域型住宅グリーン化事業で交付申請を行った物件すべての必要情報を予め取りまとめておいてください。

<今後のスケジュール>

1月15日 事前周知 1回目（本メールです）

1月28日 事前周知 2回目

1月31日 交付申請、申請ツール登録締切り※17:00にシステムが停止します

2月1日または4日 調査票をグループ事務局へ送付

2月8日 調査票の提出期限

平成30年度地域型住宅グリーン化事業の事業完了時期に関する工事の状況調査報告(案)

(再配分の調査ではありません)

1. グループの名称等

グループ番号	0999
グループ名	長期優良住宅を推進する会

- ・グループ番号・グループ名・施工者番号
- ・施工事業者名・建築主名

青色セルの部分は**予め支援室が記入**します。
間違いがあった場合は、支援室までお知らせください。

「事業完了時期に関する状況調査報告」とは
平成30年度交付申請を行い、2月8日までに完了実績報告書の提出が間に合わない物件に
関して、提出期限を延長する「繰り越し」手続きのために必要な調査です。
完了実績報告の時期に関わらず、交付申請があった全ての物件を対象としています。
報告のない物件は期限延長の対象となりませんのご注意ください。

に入力してください。事業完了済み、完了実績報告済みの住宅・建築物についても入力します。
い場合は、必ず入力してください。

完了実績報告の期限は平成31年2月8日です。これを過ぎての完了実績報告の提出は受け付けませ

入力がない、入力が不足している場合の完了実績報告の期限は平成31年2月8日です。これを過ぎての完了実績報告の提出は受け付けませんのでご注意ください

選択の理由を説明する書類や写真を求めることはありません

	住宅の型	施工者番号 (5桁)	施工事業者名	建築主名 (売買は物件名)	(1) 交付申請の有無の確認 ※1	(2) 着工(予定)月 ※2	(3) 引渡し(予定)月日 ※3	(4) 事業完了(予定)月※4	(5) 完了実績報告の状況※5	(6) ※
1	長寿命型	12345	〇〇〇建設株式会社	〇〇 〇〇	提出済み	2018(H30)年9月	2018(H30)年12月	2019(H31)年1月	報告済	
2	高度省エネ型	12346	株式会社〇〇住建	〇〇建売A号地	提出済み	2018(H30)年10月	2019(H31)年1月	2019(H31)年2月	確実に報告できる	
3	優良建築物型	12347	株式会社〇〇工務店	〇〇 〇〇	提出済み	2019(H31)年4月以降	2019年8月	2019年8月	間に合わない	F
4	高度省エネ型	12348	〇〇建築	〇〇 〇〇	取下げ					
5	長寿命型	12349	〇〇工務店	〇〇 〇〇	未申請					
6	長寿命型	12350	△□建設株式会社	〇〇 〇〇	提出済み	2019(H31)年10月	2019年9月			F
7	長寿命型	12351	有限会社〇△デザイン	〇〇 〇〇						A
8	高度省エネ型	12352	□△△工房株式会社	〇〇 〇〇						F
9										
10										

グループ事務局申請ツールに登録済みの物件

プルダウンより選択

平成31年2月8日までに実績報告書が提出できるかをプルダウンより選択
→「間に合わない」を選択した場合は(6)のプルダウンより理由を選択してください。

平成31年1月31日(木)17:00までにグループ事務局申請ツールに登録された全物件をグループごとにリスト(上記見本)にて送付いたします。

こちらのリストに必要情報を記入してください。(2月1日または2月4日リスト送付予定)

リスト入力の注意点

- ! 1月31日の17:00で申請ツールシステムが停止しますので、登録は必ず行ってください。1月31日を過ぎた物件を遡って登録することはできません。
- ! 未入力、間違った情報が入力されている物件は、完了実績報告期限が平成31年2月8日となり、延長措置は受けられません。
- ! (1)で「未申請」「廃止した」を選択した物件は(2)~(6)の入力は不要です。
- ! (5)で「確実に報告できる」を選択した物件が2月8日までに報告が行われなかった場合は、申請無効となります。
- ! (5)で「間に合わない」を選択した場合は必ず(6)でプルダウンの中から理由を選択してください。
- ! 建売物件の引渡し予定月入力は不要ですが、事業完了予定日は2019年8月までを選択してください。

リスト提出の締切は【平成31年2月8日】です。

報告がない物件は期限延長の対象となりませんのでくれぐれもご注意ください。

で「報告済」「確実に報告でき

隣家との調整(工事に伴う騒動、日照、工事用資材等の運搬に不測の日数を要したため

自己都合に因らない設計変更がため

建築確認その他の関係機関との許認可に不測の日数を要したた

工事の施工に伴い明らかとなった変化(土質、地盤等)があった

平成30年度地域型住宅グリーン化事業の事業完了時期に関する工事の状況調査報告（案）

（再配分の調査ではありません）

1. グループの名称等

グループ番号	
グループ名	

状況調査報告を入力する調査書のイメージです。
青いセルの部分の情報が予め入力されたExcelデータを2月1日又は4日にメール送付いたします。

2. 住宅毎の事業完了予定時期

色欄を入力してください

- (1) は全ての住宅・建築物について入力してください。
- (2) ～ (5) は、(1) で「申請している」を選択した場合に入力してください。事業完了済み、完了実績報告済みの住宅・建築物についても入力します。
- (6) は、完了実績報告を平成31年2月8日までに提出できない場合は、必ず入力してください。
- (5) で「報告済」「確実に報告できる」を選択した場合の完了実績報告の期限は平成31年2月8日です。これを過ぎての完了実績報告の提出は受け付けませんのでご注意ください。入力がない、入力が不足している場合の完了実績報告の期限は平成31年2月8日です。これを過ぎての完了実績報告の提出は受け付けませんのでご注意ください。

	住宅の型	施工者番号 (5桁)	施工事業者名	建築主名 (売買は物件名)	(1)交付申請の有 無の確認 ※1	(2)着工（予定）月 ※2	(3)引渡し(予定)月日 ※3	(4)事業完了 (予定)月※4	(5) 完了実績報告 の状況※5	(6)期限までに完了実績報告 提出できない理由 ※ (5) で「間に合わない」を 選択した場合※6
1	長寿命型	12345	〇〇〇建設株式会社	〇〇 〇〇						
2	高度省エネ型	12346	株式会社〇〇住建	〇〇建売A号地						
3	優良建築物型	12347	株式会社〇〇工務店	〇〇 〇〇						
4	高度省エネ型	12348	〇〇建築	〇〇 〇〇						
5	長寿命型	12349	〇〇工務店	〇〇 〇〇						
6	長寿命型	12350	△□建設株式会社	〇〇 〇〇						
7	長寿命型	12351	有限会社〇△デザイン	〇〇 〇〇						
8	高度省エネ型	12352	□△△工房株式会社	〇〇 〇〇						
9										
10										

※1 下記より選択
申請している
申請していない

※2 着工(予定)月を下記よりプルダウンで選択
2018 (H30) 年7月31日
2018 (H30) 年8月
～ (この間は月単位) ～
2019 (H31) 年8月
～ (この間は月単位) ～
2019 (H31) 年3月
2019 (H31) 年4月以降

※3 引渡し(予定)月(下記項目)をプルダウンで選択
2018 (H30) 年8月
～ (この間は月単位) ～
2019 (H31) 年8月

※4 事業完了(予定)月(下記項目)をプルダウンで選択
2018 (H30) 年8月
～ (この間は月単位) ～
2019 (H31) 年8月

※5 下記項目をプルダウンで選択
報告済
確実に報告できる
間に合わない

※6 下記より最も近い理由の符号を選択
((5)で「報告済」「確実に報告できる」を選択した場合は回答不要
A 隣家との調整（工事に伴う騒音・振動、日照、工事用資材等の運搬路等）に不測の日数を要したため
B 自己都合に因らない設計変更があったため
C 建築確認その他の関係機関との協議・許認可に不測の日数を要したため
D 工事の施工に伴い明らかとなった状況変化（土質、地盤等）があったため
E 豪雨・豪雪等があったため
F 資材の入手難、特注品の納期延期があったため